

科	レジメン名称	1 クール日数	最大回数	注意コメント	確認コメント *院内向けのコメントを含んでいます
泌尿器科	《尿路上皮癌》TIN(PTX/IFM/CDGP)【イメント】	28	-	"【メド】 125mg(day1),80mg(day2-3),【デカドロ】 4mg(day4適宜),【レスミン】 10mg5T(day1), *経口不能時ボラミン1A, PTX:175mg/m ² (day1),IFM:1.5g/m ² (day1-3),CDGP:70mg/m ² (day1), 17~28日"	【要処方】 レスミン,イメント,デカドロ(適宜)
泌尿器科	《悪性軟部腫瘍》Eribulin	21	-	Eribulin:1.4mg/m ² (day1,8), 17~21日	
泌尿器科	《MSI-High固形癌》Pembrolizumab	21	-	infusion reaction G2:投与中止,1hr以内に回復の場合,投与速度50%減速して再開,☒ infusion reaction経験例は次回より前投薬投与(レスミン50mg,アセトフェノン500-1000mg),☒ Pembrolizumab:200mg/body/day1),☒ 17~21日	・がん化学療法後に増悪した進行・再発のMSI-Highを有する固形癌(標準的な治療が困難な場合に限る)☒ ・infusion reaction(Grade2):Pembrolizumabの投与を直ちに中断する,1時間以内に回復する場合には投与速度を50%減速して再開☒ ・infusion reaction経験例では次回より投薬前1.5時間(±30分)に以下の薬剤で前処置を行う☒ レスミン50mg,アセトフェノン500-1000mg経口投与
泌尿器科	《後腹膜肉腫》DXR	21	-	DXR:60mg/m ² (day1),☒ 17~21日,☒ 禁忌:アトザイクリン系薬剤の前治療が限界量に達する場合,☒ タケチシ:25mg/kg,タケチシ:500mg/m ² ,タケチシ:900mg/m ² ,タケチシ:950mg/m ² ,ミオサンド: 160mg/m ² ,タケチシ:120mg/m ² ,タケチシ:600mg/body,アセトフェノン:2.3mg/日(分割投与 0.5mg/日)	アトザイクリン系の生涯投与量に注意
泌尿器科	《尿路上皮癌》新Pembrolizumab	21	-	infusion reaction G2:投与中止,1hr以内に回復の場合,投与速度50%減速して再開,☒ infusion reaction経験例は次回より前投薬投与(レスミン50mg,アセトフェノン500-1000mg),☒ Pembrolizumab:200mg/body/day1),☒ 17~21日	・infusion reaction(Grade2):投与を直ちに中断する,1時間以内に回復する場合には投与速度を50%減速して再開☒ ・infusion reaction経験例では次回より投薬前1.5時間(±30分)に以下の薬剤で前処置を行う☒ レスミン50mg,アセトフェノン500-1000mg経口投与
泌尿器科	《腎癌》Ipilimumab+Nivolumab	21	4	infusion reactionを認めた場合,次回より前投薬としてアセトフェノン又はNSAIDsの追加考慮,体重 30kg未満の場合,Nivolumabの生食希釈液を50mLに変更かつIpilimumab希釈液用生食量の変 更必要,Ipilimumabの希釈濃度に注意(1~4mg/ml参考;欧米5mg/mlまで),☒ Nivolumab:240mg/body/day1),Ipilimumab:1mg/kg/day1),☒ 17~21日	infusion reactionを認めた場合,次回より前投薬としてアセトフェノン又はNSAIDsの追加考慮,体重30kg未満の場合、Nivolumabの生食希釈液を50mLに変更
泌尿器科	《腎癌》Nivolumab:240mg/body	14	-	infusion reactionを認めた場合,次回より前投薬としてアセトフェノン又はNSAIDsの追加考慮,体 重30kg未満の場合,生食の希釈液を50mLに変更する,☒ Nivolumab:240mg/body/day1),☒ 17~21日	infusion reactionを認めた場合,次回より前投薬としてアセトフェノン又はNSAIDsの追加考慮,体重30kg未満の場合,生食の希釈液を50mLに変更
泌尿器科	《不適合腎移植》RIT:200mg/body	14	2	[カルモ] 500mg1T(day1),【レスミン】 10mg5T(day1),【デカドロ】 5mg4T(day1),☒ RIT:200mg/body/day1),☒ 17~21日	【要処方】 加カルレスミン,デカドロ
泌尿器科	《前立腺癌》Cabazitaxel	21	-	[アドニコム] 1日1回10mg(連日),☒ cabazitaxel:25mg/m ² (day1),☒ ※cabazitaxelの投与量に応じて基液量変更必要,☒ <25mg~100mL,25~65mg~250mL,>65mg~500mL 17~21日	【要処方】 アドニコム ※cabazitaxelの投与量に応じて基液量変更必要,☒ <25mg~100mL,25~65mg~250mL,>65mg~500mL
泌尿器科	《陰茎癌》TIP(PTX/IFM/CDDP)【イメント】	21	-	"【メド】 125mg(day1),80mg(day2-5),【デカドロ】 8mg(day4),day5適宜),【レスミン】 10mg5T(day1),経口不能時ボラミン1A,☒ PTX:175mg/m ² (day1),IFM:1.2g/m ² (day1-3),CDDP:25mg/m ² (day1-3),☒ 17~21日"	【要処方】 イメント,レスミン Day22に好中球<1400または血小板<10万の場合,次のリキドは延期
泌尿器科	《陰茎癌》FP(5FU/CDDP)【イメント】	21	-	"【メド】 125mg(day1),80mg(day2-3), CDDP:100mg/m ² (day1),5FU:1000mg/m ² (day1-5), 17~21日"	【要処方】 イメント
泌尿器科	《尿路上皮癌》(short)GC(GEM/CDDP)3W【イメント】	21	-	[メド] 125mg(day2),80mg(day3.4),【デカドロ】 8mg(day3.4.5)8mg(day6適宜),☒ 17~21日は入院で行き充分に飲水ができる患者であることを確認する,☒ GEM:100mg/m ² (day1.8),CDDP:70mg/m ² (day2),☒ 17~21日	【要処方】 イメント,デカドロ
泌尿器科	《尿路上皮癌》BCG:イムノ	7	-	BCG:80mg/body/day1),☒ 17~7日	
泌尿器科	《膀胱小細胞癌》CDDP+ETP【イメント】 (呼・101)	28	-	[メド] 125mg(day1),80mg(day2.3),【デカドロ】 8mg(day4適宜),☒ CDDP:80mg/m ² (day1),ETP:100mg/m ² (day1-3),☒ 17~28日	【要処方】 イメント 【処方検討】 デカドロ
泌尿器科	《前立腺小細胞癌》CDDP+ETP【イメント】 (呼・101)	28	-	[メド] 125mg(day1),80mg(day2.3),【デカドロ】 8mg(day4適宜),☒ CDDP:80mg/m ² (day1),ETP:100mg/m ² (day1-3),☒ 17~28日	【要処方】 イメント 【処方検討】 デカドロ
泌尿器科	《腎癌》Temsirolimus(患者限 定)	7	-	[レスミ] 10mg3T/day1),☒ temsirolimus:25mg/body/day1,*5mgずつ減量可(10mg/bodyまで),☒ 17~7日	【要処方】 レスミン
泌尿器科	《平滑筋肉腫》GEM+DOC	21	-	GEM:900mg/m ² (day1.8),DOC:100mg/m ² (day8),☒ 17~21日	
泌尿器科	《悪性褐色細胞腫》CVD(3回目増 量)(CPA900/VCR/D TIC)【イメント】	21	-	"【メド】 125mg(day1),80mg(day2.3),【デカドロ】 8mg(day4),day5適宜), day0:hydrationあり, CPA:750mg/m ² -開始(day1)骨髓抑制が生じる(好中球500まで毎回10%増量,Max1000mg/m ² , VCR:1.4mg/m ² (Max2mg/body)(day1),DTIC:600mg/m ² (day1.2), 17~21日"	【要処方】 イメント・day0のhydration☒ 【処方検討】 デカドロ CPA投与量注意!
泌尿器科	《悪性褐色細胞腫》CVD(2回目增 量)(CPA900/VCR/DT IC)【イメント】	21	-	"【メド】 125mg(day1),80mg(day2.3),【デカドロ】 8mg(day4),day5適宜), day0:hydrationあり, CPA:750mg/m ² -開始(day1)骨髓抑制が生じる(好中球500まで毎回10%増量,Max1000mg/m ² , VCR:1.4mg/m ² (Max2mg/body)(day1),DTIC:600mg/m ² (day1.2), 17~21日"	【要処方】 イメント・day0のhydration☒ 【処方検討】 デカドロ CPA投与量注意!
泌尿器科	《悪性褐色細胞腫》CVD(1回目增 量)(CPA825/VCR/DT IC)【イメント】	21	-	"【メド】 125mg(day1),80mg(day2.3),【デカドロ】 8mg(day4),day5適宜), day0:hydrationあり, CPA:750mg/m ² -開始(day1)骨髓抑制が生じる(好中球500まで毎回10%増量,Max1000mg/m ² , VCR:1.4mg/m ² (Max2mg/body)(day1),DTIC:600mg/m ² (day1.2), 17~21日"	【要処方】 イメント・day0のhydration☒ 【処方検討】 デカドロ CPA投与量注意!
泌尿器科	《悪性褐色細胞腫》CVD(開 始)(CPA750/VCR/DT IC)【イメント】	21	-	[メド] 125mg(day1),80mg(day2.3),【デカドロ】 8mg(day4),day5適宜), CPA:750mg/m ² -開始(day1)骨髓抑制が生じる(好中球500まで毎回10%増量,Max1000mg/m ² , VCR:1.4mg/m ² (Max2mg/body)(day1),DTIC:600mg/m ² (day1.2), 17~21日	【要処方】 イメント・day0のhydration☒ 【処方検討】 デカドロ CPA投与量注意!
泌尿器科	《精巣胚細胞腫》TIP(PTX/IFM/CDDP) 【イメント】	21	-	[メド] 125mg(day2),80mg/day3.4.5),【レスミ】 10mg5T(day1),*経口不能時ボラミン1A,☒ PTX:200mg/m ² (day1),IFM:1.5g/m ² (day2-5),CDDP:25mg/m ² (day2-5),☒ 17~21日	【要処方】 レスミン,イメント
泌尿器科	《尿路上皮癌》AC(DXR/CDDP)(動 注)【閉鎖式器具使用不可】	28	-	閉鎖式器具使用不可,☒ DXR:20mg/m ² (day1),CDDP(動注):70mg/m ² (day1),☒ 17~28日 禁忌:他のアトザイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合,☒ タケチシ:25mg/kg,タケチシ:500mg/m ² ,タケチシ:900mg/m ² ,タケチシ:950mg/m ² ,ミオサンド: 160mg/m ² ,タケチシ:120mg/m ² ,タケチシ:600mg/body,アセトフェノン:2.3mg/日(分割投与 0.5mg/日)	アトザイクリン系の生涯投与量に注意
泌尿器科	《尿路上皮癌》GC(GEM/CBDCA)【イ メント】	21	-	[メド] 125mg(day2),80mg/day3.4.5),【デカドロ】 4mg/day3.4.5適宜),☒ CBDCA(mg/body)=AUC(mg/ml/min)×(GFR+25),Calvert:GFR=Ccrと仮定,☒ GEM:1000mg/m ² (day1.8),CBDCA:AUC4.5(day2),☒ 17~21日	【要処方】 イメント,デカドロ(適宜) 静注!動注は別リジメソ 《カルボブラン最大投与量》 AUC4.5 675mg/body
泌尿器科	《尿路上皮癌》MVAC(MTX/VBL/DX R/CBDCA)【イメント】	28	-	[メド] 125mg(day2),80mg/day3.4.5),【デカドロ】 4mg/day3.4.5適宜),☒ CBDCA(mg/body)=AUC(mg/ml/min)×(GFR+25),Calvert:GFR=Ccrと仮定,☒ MTX:30mg/m ² (day1.15.22),VBL:3mg/m ² (day2.15.22),DXR:30mg/m ² (day2),CBDCA:AUC5(day2),☒ 禁忌:他のアトザイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合,☒ タケチシ:25mg/kg,タケチシ:500mg/m ² ,タケチシ:900mg/m ² ,タケチシ:950mg/m ² ,ミオサンド: 160mg/m ² ,タケチシ:120mg/m ² ,タケチシ:600mg/body,アセトフェノン:2.3mg/日(分割投与 0.5mg/日)	アトザイクリン系の生涯投与量に注意 アトザイクリン系の生涯投与量に注意☒ 《カルボブラン最大投与量》 AUC5 750mg/body
泌尿器科	《尿路上皮癌》CDDP+RT	21	-	CDDP:20mg/body/day1-5),☒ 17~21日	
泌尿器科	《尿路上皮癌》THP 膀胱内注入(OP後)	21	-	[メド] 125mg(day2),80mg/day3.4.5),【デカドロ】 8mg/day6適宜),☒ GEM:1000mg/m ² (day1.8),CDDP:70mg/m ² (day2),☒ 17~21日 THP:30mg/body/day1),☒ 17~21日 禁忌:他のアトザイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合,☒ タケチシ:25mg/kg,タケチシ:500mg/m ² ,タケチシ:900mg/m ² ,タケチシ:950mg/m ² ,ミオサンド: 160mg/m ² ,タケチシ:120mg/m ² ,タケチシ:600mg/body,アセトフェノン:2.3mg/日(分割投与 0.5mg/日)	【要処方】 イメント,デカドロ(適宜),☒ ★17~21日Wジメソあり
泌尿器科	《尿路上皮癌》THP 膀胱内注入	7	-	THP:30mg/body/day1),☒ 17~21日 禁忌:他のアトザイクリン系薬剤による前治療が限界量に達している場合,☒ タケチシ:25mg/kg,タケチシ:500mg/m ² ,タケチシ:900mg/m ² ,タケチシ:950mg/m ² ,ミオサンド: 160mg/m ² ,タケチシ:120mg/m ² ,タケチシ:600mg/body,アセトフェノン:2.3mg/日(分割投与 0.5mg/日)	
泌尿器科	《前立腺癌》DOC+DEX	21	-	[デカドロ] 1日1回1mg(day1-21),☒ DOC:75mg/m ² (day1),☒ 17~21日	【要処方】 デカドロ
泌尿器科	《前立腺癌》DOC+Estramustine	21	-	[メド] 1日2回(1回量)156.7mg2C(day1-3.8-10),☒ DOC:25mg/m ² (day2.9),☒ 17~21日 禁忌:エストラムスチン	【要処方】 エストラムスチン
泌尿器科	《精巣胚細胞腫 癌》BEP(BLM/ETP/CDD P)【イメント】	21	-	[メド] 125mg(day1),80mg/day2.3.4.5),☒ BLM:総投与量は300mgを超えないこと(BEPは360mgまで),☒ BLM:30mg/body/day2.9.16),ETP:100mg/m ² (day1-5),CDDP:20mg/m ² (day1-5),☒ 17~21日	【要処方】 イメント
泌尿器科	《尿路上皮癌》PTX+GEM	28	-	[メド] 10mg5T(day1.15),*経口不能時ボラミン1A,☒ PTX:150mg/m ² (day1.15),GEM:1000mg/m ² (day1.15),☒ 17~28日	【要処方】 レスミン
泌尿器科	《尿路上皮癌》GC(GEM/CDDP)3W 【イメント】	21	-	[メド] 125mg/day2),80mg/day3.4),【デカドロ】 8mg (day6適宜),☒ GEM:1000mg/m ² (day1.8),CDDP:70mg/m ² (day2),☒ 17~21日 禁忌:カルボブラン最大投与量	【要処方】 イメント,デカドロ(適宜),☒ ★17~21日Wジメソあり

泌尿器科 GC(GEM/CDDP)【イメド グド】	《尿路上皮癌》 28	-	【イメド】 125mg(day2),80mg(day3,4),【デカドロ】 8mg (day6適宜). GEM:1000mg/m ² (day1,8,15),CDDP:70mg/m ² (day2), 17~28日	【要処方】 イメド, デカドロ(適宜). ★17~28Wシグニシルあり
泌尿器科 ☆血管外漏出(アトザイク リ系):サルベージ(患者限 定)	3	-	THP:30mg/body(day1), 17~27日 [■] 禁忌:他のアトザイクル系薬剤による前治療が限界量に達している場合. タケバビン:25mg/kg,ドキソビン:500mg/m ² ,エビス:900mg/m ² ,ビラビン:950mg/m ² ,ミオサトロ ン:160mg/m ² ,イメド:120mg/m ² ,アラビン:600mg/body,アチマインD:2.3mg/日(分割投与 0.5mg/日)	血管外漏出後6時間以内に可能な限り速やかに投与を開始し,投与2日目3日目は投与1日目と同時に投与を開始する 中等度および高度腎機能障害のある患者(Ccr:40mL/min未満)では,投与量を通常の半量とする ★基本的に漏出部位の対側から投与★
泌尿器科 MVAC(MTX/VBL/DX R/CDDP)【イメド】	28	-	【イメド】 125mg(day2),80mg(day3,4),【デカドロ】 8mg(day6適宜). MTX:30mg/m ² (day1,15,22),VBL:3mg/m ² (day2,15,22),DXR:30mg/m ² (day2),CDDP:70mg/m ² (day2), 17~28日 [■] 禁忌:他のアトザイクル系薬剤による前治療が限界量に達している場合. タケバビン:25mg/kg,ドキソビン:500mg/m ² ,エビス:900mg/m ² ,ビラビン:950mg/m ² ,ミオサトロ ン:160mg/m ² ,イメド:120mg/m ² ,アラビン:600mg/body,アチマインD:2.3mg/日(分割投与 0.5mg/日)	【要処方】 イメド, デカドロ(適宜). アトザイクル系の生涯投与量に注意